

日本の留学

サピエンツァ大学

ムッチ フランチェスカ

日本に着いてからたくさんの方が行われました。たくさんの方ができて、日本の文化だけではなく、様々な文化について学んで、美味しい料理を味わって、ずっと夢を見たものを経験しました。



ですから、日本に来た時から本当に成長したと心から言えます。この留学は家族と友達なしでの初めての旅行だけではなく、初めての一人暮らしの経験でした。羽田空港に着いたばかりの私はとても怖くて難しいと思ったのに、時間が経つにつれて違う大陸、違う文化、外国の生活にすることができました。そうするために他の交換留学生と日研生の友達が必要でした。その人々のおかげで家の懐かしさと悲しみをすぐ忘れるようになって、一緒に時間を過ごしたたくさんの方を経験しました。

さっき言った通り、東京へ着いた時に寂しくなることと勉強しても日本語がよくできないこともとても怖かったです。この理由で先学期のはじめにいつも心配して、様々な悩みのせいで授業の間にあまり集中できなくて説明してもらったものが理解できるのは難しかったです。しかし、友達と先生の優しさで否定的な感情をどんどん忘れ少しずつ学びながら時間を楽しく過ごせるようになって、10ヶ月経った今はできるだけ日本語が分かるようになって、もっと安心な気持ちで勉強ができ

るようになったと言えます。ですから、帰国してからも同じ考え方で続くことができたら嬉しいです。

そして、この留学のはじめに他の心配していたことは1年間の終わりまで外国に一人で住んでいることができないと言う考えでした。しかし、特に今学期が始めた時から時間がとても早く経って、今はもし残って行く場所、人のことと考えたら、心が本当に重くなります。でも、この経験は本当に素晴らしかったからことこそそんな気持ちを感じることができて、あの悲しみも幸せなものだと思います。

最後に、素晴らしい経験をさせていただいて様々な方々に感謝したいと思います。まずは、萩原先生をはじめとする先生です。いつもホームルームに様々な必要な情報を教えていただきありがとうございます。そして、私の指導教官の小谷先生です。毎月振り返りシートを読んでいただき、興味深いコメントを書いていただき、貴重なアドバイスをいただきましてありがとうございます。ビンデリヤ先生と王先生にも感謝したいと思います。ほとんどの授業に通って、いつもの優しさと説明していただいたもののおかげで日本語と日本文化について学ぶのはとても楽しかったです。

次は音羽館の管理人です。理解できなかった書類の説明していただき、毎日の楽しい話を本当にありがとうございます。

最後に、友人とクラスメートにも感謝したいと思います。先輩のアストリードさんとユーラさん、先学期は一緒に時間を過ごしてくれてありがとうございます。空手部のメンバーも、この一年の練習をありがとうございます。ロベルタさんとシモーナさん、イタリアでも友達でいられるなら嬉しいです。そしてバーバラさん、クリスさん、ルアナさん、イローナさんとエジェさん、いつも一緒に勉強して時間を過ごしてくれてありがとうございます。



これらの方々のおかげで、この経験は本当に忘れられないものとなりました。まことありがとうございます。